



LOD 2021 CHALLENGE

Linked Open Dataチャレンジ Japan 2021

スポンサー企業・団体募集のご案内

LODチャレンジ2021実行委員会
実行委員長 古崎 晃司

オープンデータの公開と活用に関する取り組みを表彰する日本初のコンテスト「Linked Open Dataチャレンジ Japan(略称:LODチャレンジ)」は今年で開催11年目を迎え、国内最大級のオープンデータ活用コンテストとして広く認知されるに至りました。

昨年度開催した「LODチャレンジ2020」では、2020年7月1日から2020年10月18日の募集期間で67作品ものご応募を頂きました。詳細は「【開催報告】LODチャレンジ2020オンライン授賞式シンポジウム(<https://2020.lodc.jp/awardSymposium2020Report.html>)」をご参照下さい。

今年度開催の「LODチャレンジ2021」では、これまでの応募部門を一新し「データ作成部門」と「データ活用部門」の2部門としました。この再編により、本チャレンジの最大の特徴である「データ」を中心とした様々な取り組みを応援し、データを中心としたコミュニティ形成を目指します。つきましては、以下の内容を御高覧頂き、LODチャレンジ2021へのご支援を賜われますよう宜しくお願い致します。

- LODチャレンジ2021実施スケジュール(予定)
- 作品応募受付:2021年8月16日～2021年12月1日
- 受賞作品選考・結果発表:2021年12月～2022年1月
- 授賞式:2022年3月開催予定

※作品応募受付期間中には、セミナー等のイベント(連携して開催するものも含む)の開催も予定しています。

■ 表彰予定賞

【最優秀賞】

部門を横断して全応募作品の中で特に優れた作品

【部門賞】

各部門で優れた作品

【テーマ賞】

特定のテーマについて優れた作品を審査委員会にて取り上げます

■ 実施体制

主催:Linked Open Data チャレンジ Japan 実行委員会

- 審査委員長
武田 英明(国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系 教授)
- 実行委員長
古崎 晃司(大阪電気通信大学情報通信工学部 教授)

■ スポンサー種別と特典

	Platinumスポンサー	Goldスポンサー
協賛金(一口)	300,000円	50,000円
冠賞の創設 ・スポンサー様が選出された作品を表彰いたします ・賞名は自由に付けていただけます	○ ※賞状および賞金はLODチャレンジでご用意いたします	△ ※賞品をご提供頂くという条件の下、スポンサー賞の創設が可能です ※賞状はLODチャレンジでご用意いたします
授賞式(オンラインイベント)におけるスポンサー紹介 ※イベントの開催方式含めて検討中ですが、参加者全員に向けてスポンサー紹介の機会を設ける予定です	○	○
公式サイトへのロゴ画像掲載 掲載順:口数>団体名50音	○ ロゴサイズ (200×200ピクセル)	○ ロゴサイズ (140×140ピクセル)

■ お申込み方法

以下の必要事項をご記入の上【 office@lodc.jp 】宛にメールにてご連絡ください。

申し込み確認後、実行委員会事務局より折り返しご連絡させていただきます。

協賛金のお支払い方法は、ご担当者様への請求書発行(郵送)後、当実行委員会が管理する指定の銀行口座へのお振込みとなります。

- 貴団体/企業名:
- 御担当者氏名:
- 御担当者部署名:
- 御連絡先住所:
- 御連絡先メールアドレス:
- 申し込みスポンサー種別:
- 貴団体/企業ホームページURL:

■ お問い合わせ先

※お問い合わせにつきましては下記メールアドレス宛にいただければ幸いです。

Linked Open DataチャレンジJapan実行委員会 事務局

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 国立情報学研究所 武田研究室

電話番号: 03-4212-2543

メールアドレス: office@lodc.jp

公式サイト: <http://lodc.jp>

Twitter: [@LodJapan](https://twitter.com/LodJapan)

Facebookページ: <http://www.facebook.com/LOD.challenge.Japan>